

年次報告検討分科会（第24期・第2回）議事要旨

1. 日時：平成30年5月31日（木）12：30～13：00
2. 場所：日本学術会議6-C（3）会議室（6階）
3. 出席者：
出席委員：渡辺美代子委員長、佐藤岩夫副委員長、石川冬木幹事、大野英男委員、高橋桂子会員（委員追加予定者）
事務局：小林企画課長、脇課長補佐（総括担当）、佐藤審査係長
4. 議事次第
 - （1）年次報告書の作成について
 - （2）その他
5. 配布資料：
 - ・資料1 出席者一覧
 - ・資料2 前回議事要旨
 - ・資料3 日本学術会議の活動状況等に関する年次報告（平成29年10月～平成30年9月）作成の方針について（案）
 - ・資料4 日本学術会議の活動状況等に関する年次報告（平成29年10月～平成30年9月）執筆要領（案）
 - ・資料5-1 【参考】日本学術会議の活動状況等に関する年次報告（平成28年10月～平成29年9月）（総論部分）
 - ・資料5-2 【参考】日本学術会議の活動状況等に関する年次報告（平成28年10月～平成29年9月）（各論部分）

（参考資料1） 年次報告構成表
（参考資料2） 各種データ

 - P.1 ①会議体数
 - P.3 ②インパクトレポート対象一覧
 - P.5 ③委員会等一覧
6. 議事概要
 - （1）渡辺委員長より、年次報告作成の方針等について説明があり、委員間で意見交換が行われた。主なやり取りは以下のとおり。
 - ・第24期一年目の年次報告であることを強調するため、関連した特集等を組むことはできないか。
 - ・4月の総会で頂いた外部評価に対する回答のようなものを特集に入れてもよいのではないか。
 - ・会長は対話の強化を重要な課題として掲げており、市民や社会との対話についての特集等を組むのもよいのではないか。
 - ・対話についての特集については会長とも相談し、必要があれば作成方針を修正のうえで幹事会に提出することです承した。
 - （5）次回日程については、原稿の提出状況等も踏まえ、8月末から9月上旬で調整することとなった。

以上